F-CSNET通信かわら版

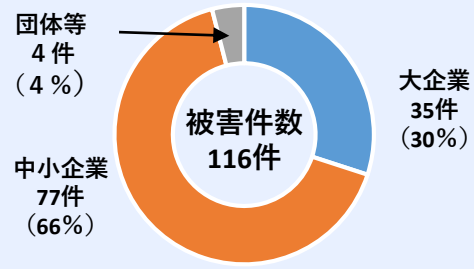
令和７年１１月号

ランサムウェアに注意！

ランサムウェアとは、感染するとパソコン等に保存されているデータを暗号化して使用できない状態にした上で、そのデータを復号する対価（金銭や暗号資産）を要求する不正プログラムです。

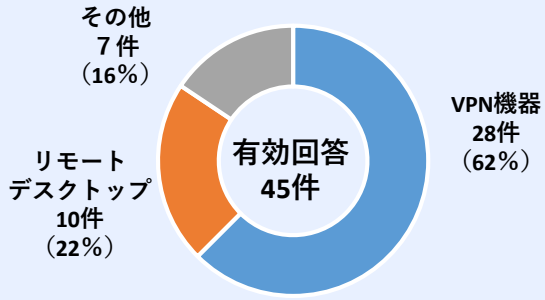
令和７年上半期における全国の**ランサムウェア**被害の報告件数は、昨年に引き続き高い水準で推移しており、中小企業の被害も半年で77件と過去最多となっております。

被害企業・団体の規模



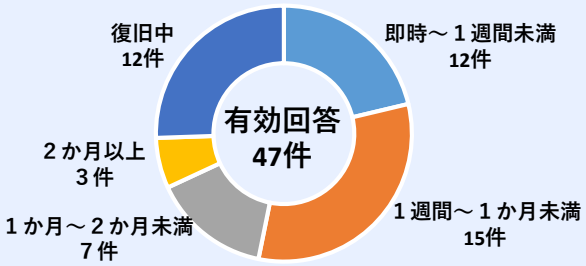
POINT！
・被害企業の約３分の２が中小企業！

感染経路



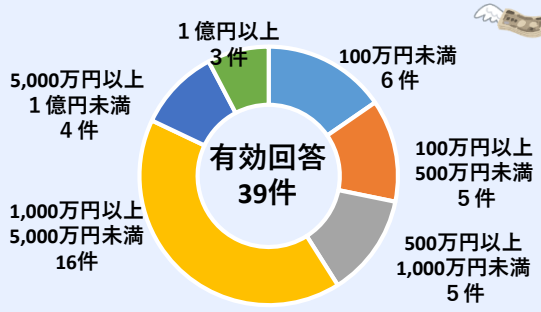
POINT！
・VPN機器、ﾘﾓｰﾄﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟからの感染が８割以上！

復旧等に要した期間



POINT！
・復旧等に１か月以上を要するケースも！

調査費用の総額



POINT！
・感染に伴う調査には多大な費用がかかる！

警察庁サイバー警察局「令和７年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威情勢等について」https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/

基本的対策

◎VPN機器等のソフトウェア更新　◎パスワードの強度確保
◎サイバー攻撃を想定したBCP（業務継続計画）の策定
◎調査に必要なログとバックアップ（オフライン含む）の取得

被害発生時は警察へ通報・相談を

◆ 福岡県中小事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク（通称：F-CSNET）とは、県内中小事業者のサイバー犯罪被害の未然防止･拡大防止を目的として、県内の中小企業支援団体と公的機関で構築したネットワークです。

◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手口や対策などをX（旧Twitter）やホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

【X】　【HP】